

あいさつ運動の好事例

瀬戸内市立牛窓北小学校

(児童数 70名 教職員数 15名)

朝のあいさつ運動

アピールポイント

家庭・地域と連携した取組になっている。異学年との交流にもなっている。コミュニケーション能力育成の一助にもなっている。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

校内ではよくあいさつをしている。また、地域でも下校時にはよくあいさつをしているが、登校時は元気がないという声をよく聞く。

■活動内容

- ①毎月 10, 20, 30 日に正門で登校してきた児童にあいさつをする。
- ②毎朝、子どもたちが他の学年の教室や職員室をまわりあいさつをする。

■取組の参加メンバー

- ①教職員、保護者、安全ボランティア
- ②児童、教職員

■成果・効果

あいさつをする機会が増えることにより、子どもたちは毎朝元気にあいさつをすることができるようになっている。また、下校時には地域の方に「帰りました。」と多くの児童があいさつをしている。